



国際中獣医アカデミー日本校

Japan Traditional Chinese Veterinary Medicine

中獣医学鍼灸～獣医療における“新たな治療法”

昨今のペットの超高齢化社会に伴い、犬猫の病気も多様化し、人間同様の生活習慣病やガン、アトピー性皮膚炎、糖尿病などの**難治性疾患が増えてきています**。これらの疾患は、時として、西洋医学的な治療をただけではなかなか効果が発現しないケースも少なくありません。

ペットオーナーのペットへの価値観も多様化し、**現代西洋医学以外の治療を求める機会が多くなってきています**。その中でも中獣医学の鍼灸、漢方はトの分野でも日本人の生活に根付いた医療で、関心も高まっています。しかしながら、日本の獣医学教育は西洋医学一辺倒であり、鍼灸、漢方の本場の中獣医学を習得する機会はありません。

中獣医鍼灸は、**特別な設備や装置を必要としない**ことも特徴です。わずかな道具と中獣医学の特別な知識があれば、どこでも実践することが可能です。中獣医学では、動物の「現在の症状」、「苦痛」を最優先し、それらの中獣医学独特の四診という診断法を利用することにより情報を収集します。マニュアル医学の要素が強い**西洋医学とは異なり**、獣医師の経験や勘、センスが大きく作用し、テーラーメイドの医療になり**クリニックの差別化**につながります。



国際中獣医アカデミー日本校 開校！

■「中獣医鍼灸師養成講座」では、月1回の講義で1年間のセミナー受講後に試験に合格すると、国際中獣医学院本校認定の「**中獣医鍼灸師**」の資格を取得することができます。

■正統派の中獣医学を**実践的で臨床に即した内容**で教育を行ないます。

講義の概要



- ① 全12回で、小動物臨床鍼灸学に必要な知識と技術をしっかりと学ぶことができます。
- ② オリジナルの日中英版 犬猫ツボアトラス【学際企画出版社】(2016年12月頃発売予定)を用い、ツボの探し方をビジュアル的に学習します。
- ③ 国本校と連動し、中国でも有名な大学教授陣と中獣医師らが、**今回の講座に合わせて監修したカリキュラム**を用いて講義を行ないます。
- ④ 中国本校から認定された中獣医学のエキスパートである講師陣の講義が、難解な中獣医学の基礎理論を、**日本人にも習得しやすいようにわかりやすく**解説します。

理事長(国際中獣医学院本校学院長)のご挨拶

中獣医学(TCVM)には悠久の歴史があります。21世紀になり、動物、食品、環境の安全性が高まるなか、コンパニオン・アニマルの健康や治療のニーズが高まる中で、この歴史ある中獣医学は、再度、発展の春を迎え、国内外から広く注目されています。長年の臨床経験を積み重ね、この古くから伝わる中獣医学療法は、運動神経系疾患、免疫機能障害、難治性皮膚疾患、各種循環器系疾患、腫瘍性疾患などコンパニオン・アニマルの疾病の治療に対して、大きな成果をもたらしてきました。国際中獣医アカデミー日本校では、これら素晴らしい経験と実績をもとに、TCVMのまさに正しい理解と学習の場を提供いたします。<陳 武>



詳細 お問い合わせは、ホームページ(<http://jtcvm.com/>)

